

平成30年度 看護学研究科修士課程 科目等履修生募集要項

1 募集人員

若干名

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月（8月出願者は平成30年9月）に卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者、及び大学改革支援・学位授与機構に認定修了を申請中の者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、及び平成30年3月（8月出願者は平成30年9月）に修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (6) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (7) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (8) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第155条第1項第5号の規定により専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (9) 本大学院において個別の入学審査（平成29年度実施個別入学資格審査の出願は平成29年12月1日締切）により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに22歳に達する者
- (10) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（※）

（※）本学では、「看護系短期大学、専修学校、各種学校、高等学校専攻科の卒業生で看護師資格を有し、高等学校卒業で学士を有していない者」で、下記(a)から(c)のうちいずれか1つの条件を満たした上、看護師として5年以上の実務経験がある者には、大学を卒業した者と同等の学力があると認めます。

- (a) 保健師助産師看護師学校養成所指定規則第2条もしくは第3条の養成所を修了し、保健師もしくは助産師の資格を有する者
- (b) 看護教員養成課程（厚生労働省、看護協会、都道府県など公共又はそれに同等となる機関の6ヶ月以上の研修学校）を修了した者
- (c) 認定看護師もしくは認定看護管理者の資格を取得した者

3 履修開始の時期と履修期間

履修開始の時期は、学期の始めです。また、履修期間は、履修を許可された年度内とします。なお、授業は前期及び後期の二学期に分けて実施しています。

4 履修科目

履修可能科目一覧に掲載の授業科目のうち、年間に10単位を上限として、履修希望を提出することができます。なお、受講希望者少数の科目は、開講しない場合があります。また、受講希望者多数の科目は、定数に達し次第、締め切ることがあります。

5 出願期間及び手続

- (1) 出願期間 平成30年1月31日(水)から2月 6日(火)まで (出願締切日当日の消印有効)
平成30年8月 6日(月)から8月10日(金)まで (出願締切日当日の消印有効)
- (2) 出願場所 日本赤十字看護大学 学務課教務係 〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号
- (3) 出願手続 下記の書類を取りまとめ、書留郵便で郵送もしくは持参(平日9:00~17:00)のこと。

書 類 等		摘 要
1	科目等履修生願書	本学所定の用紙を使用すること。 写真1枚(出願日前3ヶ月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの、縦4cm×横3cm、裏面に氏名を記入)を願書に貼付すること。
2	履歴書	本学所定の用紙を使用すること。
3	写真台紙	本学所定の用紙を使用すること。願書と同じ写真とし、裏面に氏名を記入して所定の場所に貼付すること。*写真は、履修許可後は身分証の写真や本人確認情報として利用しますので、あらかじめご了承ください。
4	履修希望科目	本学所定の用紙を使用すること。
5	小論文	本学所定の用紙あるいは、A4用紙1~2枚に作成すること。 課題: 自己紹介、志望動機を800字以内(横書)にまとめる。
6	検定料	10,000円(郵送の場合は郵便為替に限る)
7	卒業(修了)証明書 または 卒業(修了)見込証明書 ※	※証明書は発行者が厳封したもの。 ①大学(大学院)の卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書及び成績証明書 ②「2 出願資格」の(2)による者 ア 既に大学改革支援・学位授与機構により学位を授与された者 学位授与証明書並びに学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書 イ 既に大学改革支援・学位授与機構に認定修了を申請中の者 学位授与機構申請受理証明書並びに学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書
8	単位修得・成績証明書 ※	③「2 出願資格」の(3)(4)による者 修了(見込)証明書及び成績証明書 ④「2 出願資格」の(9)による者 「個別入学資格認定書」の写しと出身学校の卒業証明書及び成績証明書 ⑤「2 出願資格」の(10)(※)による者 「資格等を証明する証明書」及び出身学校の卒業証明書、成績証明書
9	住民票記載事項証明書 ※	「住民票」でも可。 本人の氏名、住所、生年月日、性別が記載されたもの。
10	書類送付用封筒	長3封筒(横120×縦235mm)に送り先を明記し、郵便切手372円を貼付すること。

※本学学部卒業生、大学院修了生及び平成29年度科目等履修生は、書類7~9は提出の必要はありません。

- ◎出願書類に不備のある場合は、受理しない。また、受理された出願書類は内容の変更を認めない。
- ◎出願書類に虚偽の記載があった場合は、履修許可の後でもこれを取り消す。
- ◎提出された出願書類及び検定料は、いかなる理由においても一切返還しない。

個人情報の取扱いについて

本学では、出願時に取得した個人情報(氏名、性別、生年月日、住所等)を選考実施、選考結果の通知、学籍管理、履修手続及びこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の不正利用、紛失・滅失、漏洩等がないように必要かつ適切に管理を行います。また、業務の一部を外部へ委託する場合には、事前に委託業者等への情報取扱い管理の徹底を図ります。

6 科目等履修生の選考及び履修許可

- (1) 志願者の選考は、書類審査で行います。なお、科目により面接を行う場合があります。
- (2) 選考の結果は、3月下旬もしくは9月下旬に郵送で通知します。また、履修許可者には履修手続等について通知します。なお、登録料納入時に「誓約書」(本学指定用紙)を提出していただきますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 所定の手続を完了した者に履修を許可します。

7 学費等

次の登録料及び履修料を指定期日までに納入してください。納入後は返還できません。

種 類	金 額	摘 要
登 録 料	30,000円	前期履修開始 4月末日
		後期履修開始 10月末日
履 修 料	1単位 20,000円	前期科目 4月末日
		後期科目 10月末日

8 単位の授与

授業を所定の時間履修し、成績評価が合格点に達した科目は、所定の単位を認定します。

【単位認定時期：年度末(3月)】前期科目についても年度末の認定になります。

9 その他

- (1) 2月出願者は前期(4月)より履修、8月出願者は後期(10月)より履修となります。
- (2) 履修希望者は、2月上旬より学務課で授業概要・時間割を閲覧できます。ただし、出願時に時間割が決定していない場合は、履修許可通知書発送の際に開講曜日・時間帯を通知します。
- (3) 履修許可後の履修科目の追加、変更は原則として認めません。
- (4) 本学大学院修士課程と同じ履修形態となります。
- (5) 修得した単位については、本人の申請により成績証明書を交付します。(翌年度4月以降)
- (6) 在学証明書、学割証、通学証明書等の発行はできません。
- (7) 本募集要項に関して不明な点は、下記にお問い合わせください。

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号
日本赤十字看護大学 学務課 教務係
TEL 03 (3409) 0905

履修可能科目一覧（平成30年度）

授 業 科 目 名	単位	開講期	担当教員	授 業 科 目 名	単位	開講期	担当教員
基礎看護学特講Ⅰ	2	前期	高田・川原	地域・在宅看護学特講Ⅰ	2	前期	石田・月野木・吉川・非常勤講師
基礎看護学特講Ⅱ	2	後期	高田・川原	地域・在宅看護学特講Ⅱ	2	前期	石田・月野木・吉川・非常勤講師
基礎看護学特講Ⅲ	2	前期	高田・川原	看護教育学特講Ⅰ	2	前期	佐々木幾美
基礎看護学特講Ⅳ	2	後期	川原・高田・非常勤講師	看護教育学特講Ⅱ	2	前期	佐々木・西田
がん看護学特講Ⅰ	2	前期	守田・非常勤講師	看護管理学特講Ⅰ	2	前期	安部陽子
がん看護学特講Ⅱ	2	後期	守田・非常勤講師	看護管理学特講Ⅱ	2	後期	安部陽子
がん看護学特講Ⅲ	2	前期	守田・吉田	看護管理学特講Ⅲ	2	前期	前田久美子
がん看護学特講Ⅳ	2	後期	守田・吉田・遠藤	看護科学特講	2	後期	筒井真優美
がん看護学特講Ⅴ	2	後期	吉田・非常勤講師	情報科学特講	2	後期	逸見功
小児看護学特講Ⅰ	2	前期	江本リナ	赤十字概論Ⅱ (国際人道法含)	2	前期	未定
小児看護学特講Ⅱ	2	前期	川名るり	学習心理学	2	前期	遠藤公久
小児看護学特講Ⅲ	2	後期	江本・非常勤講師	学生理解	2	後期	遠藤公久
小児看護学特講Ⅳ	2	前期	川名るり	看護管理論	2	前期	前田久美子
クリティカルケア看護学特講Ⅰ	2	前期	三浦・和田	看護理論	2	後期	川原由佳里
クリティカルケア看護学特講Ⅲ	2	後期	和田・三浦	コンサルテーション論 (※注意⑤)	2	後期	古城門・小宮・鷹野・堀井・非常勤講師
クリティカルケア看護学特講Ⅳ	2	後期	和田・三浦	看護倫理	2	後期	高田・吉田
慢性看護学特講Ⅰ	2	前期	本庄・田中	看護政策論	2	後期	安部陽子
慢性看護学特講Ⅲ	2	後期	田中・本庄・非常勤講師	ウイメンズ・ヘルス・プロモーション概論	2	前期	井村真澄
老年看護学特講Ⅰ	2	前期	坂口千鶴	ウイメンズ・ヘルス・プロモーション活動論	2	後期	井村真澄
老年看護学特講Ⅱ	2	前期	坂口千鶴	国際保健助産論Ⅰ	2	前期	喜多里己
老年看護学特講Ⅲ	2	後期	千葉京子	国際保健助産論Ⅲ	2	後期	井村真澄
精神保健看護学特講Ⅰ	2	前期	小宮敬子				
精神保健看護学特講Ⅱ	2	前期	堀井・非常勤講師				
精神保健看護学特講Ⅲ	2	後期	小宮敬子				
精神保健看護学特講Ⅳ	2	前期	鷹野朋実				

<注意>

- ①履修希望を提出できる科目の単位数は、10単位を上限とします。
- ②各科目とも履修許可人数は若干名です。
- ③各科目は、諸事情により開講日時・担当教員等が変更になる場合があります。
- ④科目により担当教員と面接等を行う場合があります。
- ⑤「コンサルテーション論」の履修条件は、「看護師資格を有する者」とします。
- ⑥本学大学院修了生で、専門看護師（CNS）資格取得のために上記科目以外に履修を希望する場合は担当教員にご相談ください。